

# 賀茂通信(かもめーる)

第19号 平成22年6月1日 発行

静岡県賀茂健康福祉センター  
賀茂保健所  
賀茂児童相談所  
賀茂身体障害者更生相談所  
賀茂知的障害者更生相談所

～住みやすい賀茂地域づくりを目指して～

賀茂健康福祉センター所長 栗田 恒夫

平成22年度が始動しました。現在、わが国は解決の困難な課題を数多く抱えています。当センターの所管する「保健・福祉・医療」の分野を取り巻く環境は、財政危機を根本的な要因として、特に厳しい状況にあります。しかも、これらの課題を解決するために、県や圏域単位でできることは極めて限られており、基本的な解決策にむけ、国レベルの対応が強く求められています。

先行き不透明な現状において、我が身の5年後の姿を想像しても、なかなか明るい将来像は描きにくくなっていますが、賀茂地域に住む皆さん一人ひとりの胸の内に「曙光」は見えませんか。

県としては、関係する皆様と連携しながら、「少しでも住みやすい賀茂地域づくり」を目指し、引き続き、努力していきたいと考えていますので、御協力くださるようお願いいたします。



賀茂保健所長 安間 剛

当地域は温暖な気候、豊かな自然に恵まれ、季節を問わず国内外から多くの観光客の方がいらっしゃいます。一方、飲食店や宿泊施設も多く、食中毒発生防止対策やレジオネラ症対策等衛生水準の向上が求められます。また全国の場合と同じく少子高齢化社会への対応、医療体制の確保や自殺予防対策、歯周病をはじめとする生活習慣病対策は当地域においても大きな課題となっております。

当地域が「住んでよし・訪れてよし」ところでありますよう、微力ではございますがいろいろな事業を進めてまいります。よろしくお願いいたします。



## ＜賀茂健康福祉センター総合相談窓口の御案内＞

当センターでは、保健・医療・福祉に関する総合相談窓口を設置しています。担当課がわからない時はお気軽に御相談ください。

- ◆保健・医療のこと……………地域医療課：0558-24-2052
- ◆福祉のこと……………地域福祉課：0558-24-2035

## 里親になりませんか??

### 里親ってなに?

いろいろな理由で自分の家庭で暮らすことが出来ない子どもを、暖かい愛情と家庭的な雰囲気の中で養育していただく方です。

子どもとの養子縁組を希望される方も受け付けています。

### 里親になるためには

児童相談所にご相談ください。里親制度について詳しく説明し、要件を確認の上で申請していただきます。

認定・登録の前に施設実習を含む数日間の研修を受けることが必要です。

### お問い合わせ先

賀茂児童相談所 電話0558-24-2038

## お母さん輝いていますか??

- ・ 子育てがうまくいかない
- ・ 自分の子育てに疑問を感じる
- ・ 子育てをしているとイライラしてしまう
- ・ 子育てをしていて、自分の時間がもてない

同じ悩みを持つお母さんとの会話や、保健師や児童心理司による子育て講座を通じて、自分にあった子育てを考えてみませんか??

日程：①8月3日(火)、②9月14日(火)、③10月5日(火) ④11月2日(火)  
⑤12月7日(火)、⑥平成23年1月11日(火) ⑦平成23年2月1日(火)

時間：10時～12時 場所：静岡県下田総合庁舎4階第8会議室

対象：小学校に上がる前のお子さんのいるお母さんで、概ね全7回参加できる方を募集します。  
(10名程度)

### お問い合わせ先 (受付は6月18日までです。)

賀茂健康福祉センター 福祉事業課

電話：0558-24-2056

# あなたは、 肝炎ウイルス検査を受けたことがありますか？

→ はい ・ いいえ ・ わからない

「いいえ」「わからない」を選んだ方は、  
ぜひこの機会に**肝炎ウイルス検査**  
を受けましょう。



早期発見・早期治療

## <ウイルス性肝炎とは>

ウイルス性肝炎は、肝炎ウイルスに感染して肝臓の細胞が壊れていく病気です。  
治療しないで放っておいてしまうと、肝がんを発症する危険があります。しかし、ウイルス性肝炎の治療は、ここ数年で大きく進歩しました。

## <肝臓は“沈黙の臓器”>

肝炎ウイルスに感染しても、自覚症状はほとんどありません。肝臓はなかなか SOS を出しませんので、「体がだるい」と気付くころには、かなりの重症になってしまいます。

## <感染の有無は血液検査で!!>

肝炎ウイルスに感染しているかは、肝炎ウイルス検査でわかります。国民の約 1.5%が、このウイルスを持っているといわれています。特に輸血を受けた人、血液凝固因子、フィブリノゲンなどの製剤の投与を受けた人、大きな手術を受けた人、長期透析を受けている人などは、一般の人より感染の可能性が高いと言えます。

感染しても適切な健康管理・治療で、肝炎から肝硬変や肝がんが悪化するのを予防することが可能です。

## 肝炎ウイルス検査を受けるには？

○ お住まいの市町での肝炎ウイルス検診

➡ 各市町の検診窓口へ

○ 保健所での肝炎ウイルス検査

➡ 賀茂保健所では、毎月第4木曜日に肝炎ウイルス検査を実施しています。  
詳しくは、下記にお問合せください。

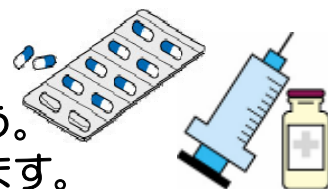


## もし感染していたら…

○ 肝臓の専門医のもとで定期的にチェックを受けましょう。

○ 肝炎治療費助成制度で治療についての助成が受けられます。

<助成内容> B型又はC型肝炎のインターフェロン治療やB型肝炎の核酸アナログ製剤治療に対し、患者世帯の所得に応じて、月当たりの医療費を軽減。  
(原則 1 万円、高額所得者は 2 万円)



肝炎・肝炎ウイルス検査・肝炎治療費助成に関する問い合わせ先  
賀茂保健所 地域医療課 <TEL 0558-24-2052>



# 警告!! 薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

薬物乱用とは、医薬品を本来の医療目的以外に使用したり、不正に使用したりすることをいい、遊びや快感を求めるために使用した場合は例え一回でも乱用となります。

薬物乱用は学生や主婦、普通の会社員など一般市民層に広がっており、すでに身近な社会問題となっています。

乱用される薬物は幻覚や精神障害などをもたらし、たった一度の使用でも確実に強い依存性を生じます。そして、健康を害するだけでなく、生命までも危険にさらすこととなります。不正薬物に対して正しい知識を持ち、不正薬物には絶対に手を出さないようにしましょう。



## 6月20日から7月19日までは「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

**大麻**は大麻草の葉を乾燥させたものや樹脂を固めたもので、ハッピー、チョコとも呼ばれています。

大麻を乱用すると感覚が異常になり、幻覚や妄想、興奮状態などの精神異常が起こったり、行動がおかしくなり、普通の交友関係ができなくなります。さらに、学力や運動能力の低下、生殖器官に異常が起こることもあります。

**脱法ドラッグ**は、法律に違反しないように装い販売されているものもあるので注意が必要です。

**覚せい剤**を乱用すると幻覚や妄想が現れ、乱用をやめてもフラッシュバックに悩まされます。

**MDMA**は化学薬品から合成された錠剤型の麻薬で、興奮作用と幻覚作用を併せ持つ大変恐ろしい薬物です。

やせてきれいになるよ...

みんなやっているよ...

**甘い誘いに気をつける!!**

一回だけなら平気さ、いつでもやめられるよ...

相談窓口		電話
薬物相談窓口	静岡県健康福祉部薬事課	054-221-2413
		E-mail:yakuji@pref.shizuoka.lg.jp
こころの電話	静岡県子ども家庭相談センター 精神保健福祉部 (精神保健福祉センター)	054-285-5560
		0558-23-5560 (伊豆地区)
薬物依存相談 (毎月第1月曜日)		054-286-9245 (予約)

●東海北陸厚生局麻薬取締部 (052-951-6911)、最寄りの警察署、健康福祉センター (賀茂保健所: 電話 0558-24-2057) 又は静岡県薬物乱用防止指導員も相談に応じています。

いのち輝き、笑顔あふれる社会を。

静岡県健康福祉部



生きがいと健康づくり  
イメージキャラクター  
「ちゃっぴー」



静岡県賀茂健康福祉センター

〒415-0016 下田市中 531-1 (静岡県下田総合庁舎 2階・4階) 電話 0558-24-2032

ホームページ <http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-710/> FAX 0558-24-2159

松崎保健支援室 〒410-3624 賀茂郡松崎町江奈 255-3 電話 0558-42-0262